

下京のひびき

市民しんぶん下京区版

2・15

推計人口	男	女
75,599人	34,876人	40,723人
世帯数	39,171世帯	
(平成19年1月1日現在)		

ありがとうまなびや 5中学校が閉校します



尚徳中学校
 下京第十六番組小学校として開校しました。明治21年に開園の楊梅幼稚園が同一敷地内にあり、生徒と園児との交流ははぐくまれました。平成16年に校舎が取り壊され、下京中学校開校までの期間は、元有隣小学校で授業が行われていました。旧校舎側にあった大きなクスノキが、新中学校開校後も生徒たちを見守ります。



皆山中学校
 高倉通下珠数屋町の地に下京第二十番組小学校として開校し、後に当時隣接していた東本願寺の連枝(住職の兄弟姉妹)が住む「皆山殿」に由来する校名に改めました。その後、大正末期に現在の校地に移転し、昭和22年に新制中学校が設立されました。

閉校記念事業

学校を1日開放しますので、校内を自由に見学してください。体育館で皆山中60年の軌跡を振り返る展示などを行い、グラウンドでは地元の方々による「皆山フェスタ」が開催されます。
 ▶ 3月25日(日) 午前10時～午後3時(校旗降納 午後2時30分～)。無料(皆山フェスタは一部有料)。☎ 皆山閉校セレモニー実行委員会事務局(☎361・5315)

今春いよいよ、郁文・成徳・尚徳・皆山・梅逕の5中学校を統合した下京中学校が開校します。これに伴い閉校する5中学校は、いずれも明治2年に開校の町組()会所を兼ねた元番組小学校を起源とし、昭和22年の教育制度の改正に伴い新制中学となったものです。

137年間にわたり、いくつもの変遷を経ながら学校としての歴史を刻んできた5中学校を紹介します。下京中学校校舎建築のため、既に校舎が取り壊された尚徳以外の中学校では、閉校記念事業が催されます。卒業生やPTA、地元の方など、ぜひご参加ください。

町組...京都において、道路をはさんで形成された町が集まって、地域的に連合した自治組織。明治に解体・再編成されたものが今の元学区につながっている。



郁文中学校
 下京第七番組小学校として開校し、中学校設立後、昭和43年に二部(夜間)学級が開設されました。昭和3年竣工の旧校舎は全市でも例のないものでしたが、昭和63年に現在の校舎に建て替えられました。統合後は、二部学級と不登校生のための学校が併設された学校となります。

閉校記念事業

記念式典終了後に1時間程度の学校見学会を行います。また、学校の宝物を展示しますので、自由にご覧ください。
 ▶ 3月24日(土)【記念式典】午前10時30分～正午。同校体育館。無料。【記念パーティー】午後6時30分～。全日空ホテル。8,000円(未成年6,000円)。同期生の席有。申込みは事務局まで。☎ 郁文中学校閉校記念事業実行委員会事務局(☎821・2196)



梅逕中学校
 下京第二十三番組小学校として開校し、明治5年、平安京の地名で「梅の小路」を意味する「梅逕」が校名になりました。校門には、樹齢200年を越す立派な紅梅と白梅が植えられています。統合後は、下京中学校のグラウンド及び付属施設として活用されます。

閉校記念事業

▶ 閉校式典 梅逕中学校閉校式後、梅逕自治連合会が式典を実施。3月20日(火)午後12時半ころ～。同校体育館。無料。
 ▶ お別れ会及びパーティー 校舎開放やさまざまな催しを行います。3月25日(日)【お別れ会】午前10時～。同校。無料。【パーティー】午後6時～。リーガロイヤルホテル京都。8,000円。申込方法など、詳しくはお問い合わせください。☎ 梅逕中学校お別れ会実行委員会(☎361・6201)



成徳中学校
 下京第九番組小学校として開校し、昭和6年に現在地に移転した成徳尋常小学校が母体です。現校舎は、昭和6年当時の建物であり、覆になると緑が美しいツタに覆われる姿は、歴史を感じさせるたれずまいを見せています。統合後は、校舎の一部を残し、下京中学校のグラウンド施設として活用されます。

閉校記念事業

体育館での記念式典と卒業生によるミニコンサートの終了後は、校舎見学をお楽しみください。また、自治連合会による模擬店も開かれます。
 ▶ 3月18日(日)午前11時～。無料(模擬店は一部有料)。☎ 成徳中学校閉校記念事業委員会事務局(☎341・6228)

であいふれあい町衆のまち
 いきいき下京
 下京区役所ホームページ <http://www.city.kyoto.jp/shimogyo/>

市政情報総合案内コールセンター
京都いつでもコール
 市への問い合わせに年中無休でお答えします。
午前8時～午後9時
 パソコン <http://www.city.kyoto.jp/koho/cc/>
 携帯電話 <http://www.city.kyoto.jp/koho/m/cc/>
 電子メール (次のホームページから送信できます)

電話 661・3755 FAX 661・5855